



**1/30 FRI** デザイナー新!バスを彩るコイちゃんたち  
市役所

平成24年4月から、約14年運行してきた『こいこいバス』が新しくなり、2月1日からの導入に向け、市役所で新車両がお披露目されました。

入山市長が「日々の暮らしを支える身近な移動手段として、多くの市民に親しんでほしい」とあいさつし、その後、小方中学校の生徒やにじいろこども園の園児たちがバスのデザインや車内を見学。ラッピングされたコイちゃんを数えたり、新しくなったところを探してみたりと、新車両に興味津々の様子でした。



新車両では、ICOCAを使用することができます(右下)。また、運転手が運転できなくなった際、乗客が非常ブレーキスイッチを押すことで、車両を安全に停止させることができる機能など、安全装置も充実しています。



クリスマスのおはなし会にサンタ登場!  
約りでゲットした本の福袋楽しい本との出会いがありますように!  
ゆきだるまとおはなし会でした。

**3月 (MAR)**

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■白字は図書館の休館日です。○はおはなし会の日です。



市立図書館ホームページ   
携帯アドレス <http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile>  
問い合わせ ☎52-5338 FAX52-8005

**イベント紹介**  
おひざにだっこのおはなし会  
とき3月13日(金)10時30分〜15時  
ラリーおおたけ3▼対象0歳から  
親子で楽しむおはなし会  
とき3月13日(金)11時〜15時  
ラリーおおたけ1▼対象1歳から  
おはなし会  
とき3月21日(土)11時〜15時  
階おはなしのへ▼対象幼児・小学生  
野菜作り教室  
液体肥料をつくってみよう!  
とき3月5日(休)13時30分〜15時  
ろ総合市民会館▼対象大人▼定員15人  
程度(申込順)▼講師 農山漁村文化協会  
▼参加料無料▼持参品 空のペットボトル(500ml)1本▼申し込み カウンターまたは電話で図書館へ。  
雑誌のリサイクル市  
保存期限の過ぎた雑誌を無料で譲ります。(お1人10冊まで)▼とき3月15日(日)9時〜15時▼ところ 図書館2階口  
▼持参品 雑誌を入れる袋  
※おはなし会、リサイクル市への参加を希望する方は当日来館してください。  
**展示コーナー**  
一般向き スタートライン  
児童向き ヒーロー&ヒロイン  
時事コーナー アレルギーはつらいよ  
YouTube 大竹市立図書館チャンネル 



**2/8 SUN** 舞い上げれ!天高く  
晴海臨海公園

心配された雪もやみ、太陽が降り注ぐ絶好のたこあげ日和となった青少年育成市民会議主催の『手づくりたこあげ大会』。幼児・小学生11人が、親子合作のたこを持ち寄り、高さで滞空時間を競い合いました。風の方向を読み、スルスルと糸を伸ばすと、たこは青く澄んだ空に吸い込まれていきます。去年は敗れて悔し涙を流したという清水悠人くん(阿品台西小2)は、見事1位を獲得し雪辱を果たしました。「たこはおじいちゃんで作りました。バランスを取りながら、糸(50m)をいっぱい使って揚げました」と満足そうな笑顔でした。



1 お手製のたこを持って記念撮影  
2 広がる青空にたこが舞う  
3 高く上がったたこが抜群の飛行性能にガッツポーズ  
4 1位のトロフィーを持った清水くん

**新刊案内**

こどもの本

「ひとりぼっちのベア」  
ハンナ・ゴールド/作  
田中 奈津子/訳  
(静山社)  
母親を事故で亡くし、科学者の父親の自然科学調査に同行して、北極圏に滞在することになった11歳の少女エイプリル。白夜の夜、迷子のホッキョクグマに出会ったエイプリルは、クマを故郷の島にかえそうとするが…。

「トイレが楽しくなる うんちのひみつ」  
さいとう あずみ/文と絵  
今泉 忠明/監修  
(創元社)

「酔大全」  
小泉 幸道/著  
(東京堂出版)

「みえないおしごと」  
とくなが けい/さくえ  
(中央公論新社)

「畑で使える!有機資材とことん活用術」  
和田 義弥/著  
(山と溪谷社)

おとなの本

「摂氏千度、五万気圧」  
関元 聡/著  
(早川書房)  
地球温暖化が深刻化した近未来、宇宙から飛来した<救済者>は、世界各地に密閉ドーム「コクーン」を残して去った。そこに避難した人類以外は高温と飢えと病で死滅したが、数百年後、コクーンの半数と連絡が途絶え…。

●掲載している催しなどは中止、または延期になる場合があります。

イベントなどで撮影した写真は、「広報おたけ」、市ホームページ、市公式SNSや市の刊行物で使用のほか、マスメディアなどに提供することがあります。